

新型コロナウイルス感染拡大収束後の インバウンド関連調査・提言

パートナー：小山市市民生活部国際政策課

13班 コミュニティデザイン学科 松田恵実 吉澤優希
 建築都市デザイン学科 倉持魁大
 社会基盤デザイン学科 白須玲音 和栗辰樹



背景

小山市のインバウンドに関しては以下の課題がある。
 ①小山市の知名度が低い
 ②インバウンド活動のための観光資源（スポット・土地・資源）が乏しい
 しかし、、、！！
 表1から、小山市に宿泊する外国人のうち台湾人は2位
 表2から、台湾からの教育旅行生を多く受け入れている
 ということが分かっている。
 そこで台湾人を対象としたインバウンドを考えることにした。

表1：令和元年度小山市外国人宿泊者数

1位	中国	929人	10.8%
2位	台湾	683人	8.0%
3位	韓国	323人	3.8%
4位	米国	217人	2.5%
	その他	6415人	
	計	8567人	

出典：令和元年栃木県外国人宿泊数調査

表2：受け入れた教育旅行実績

2018年 全体：165人 台湾：136人
例) 樹徳家商高等学校
福山國小学校
溪洲國小学校
2019年 全体：92人 台湾：91人
例) 金門県中学合同教育旅行
台湾高雄技能優秀生国際研修

出典：小山市HP

分析結果

アンケート、インタビュー調査から多くの台湾人が観光するにあたって紙媒体ではなくインターネット上で情報収集することが判明した。アンケート調査から、既存のPR動画に対して「店名、地名、場所などが分かると更に良い」や、「日本語の動画を見ることで日本語の勉強になる」という意見が得られた。この結果から、

- ①場所がわかる
- ②言語対応を日本語にする
- ③場所ごとの短い動画

の要素を含んだ動画が良いと考察した。

また、インタビューの結果からは、台湾人の嗜好が分かった。具体的には、「着物を着て季節を感じられるイベントが人気」であること、「日本のラーメン、パンケーキなどが魅力的に感じられる」こと、「君の名は。が大ヒットした」ことがわかった。この結果から、

- ④着物×紅葉
- ⑤グルメ紹介
- ⑥間々田紐のPRが有効的

の素材を取り入れるべきと考察した。これらをまとめると以下の図になる。



図1：分析結果まとめ

目的

小山市を訪れる台湾人を増やすことを目的とする。
 ～目的達成のために～

- ①アンケートやインタビューの調査結果から台湾人の興味・関心を把握する。
- ②そのニーズに合う小山市の観光資源を探す。
- ③魅力を最大限に伝える、有効なPR方法を考える。

方法

・アンケート調査

〈対象者〉20代以上の台湾人12名（日本国内・国外在住を問わない）
 〈形式〉小山市在住の台湾人及び台湾に知人の多い日本人のフェイスブックにアンケートを掲載

〈内容〉既存の小山市PR動画を見てもらい動画内容と小山市に関して質問

・インターネット上でデータ収集

〈内容〉台湾人観光客の興味関心、動画での効果的なPR方法などについて

・インタビュー調査

〈対象者〉日本に在住経験のある20代台湾人女性と男性 各1名

〈形式〉ZOOM（所要時間：各1時間）

〈内容〉観光への意識や文化を把握するための質問

・現地調査



提案

これらの分析結果から、小山市の魅力を最大限に伝える有効なPR方法として、若者向けの動画が適切であると考えた。動画に取り入れる要素は分析結果であげた6つのうち、以下の4つである。

①場所がわかる ③場所ごとの短い動画 ④着物×紅葉 ⑤グルメ紹介
 動画は5本作成し、大きく2種類に分類できる。1種類目は着物を着て紅葉スポット（須賀神社、城山公園、思季彩館）を巡る動画、2種類目は小山市のグルメを紹介する動画である。動画は個々のスポットごとになっており、1本15秒ほどで作成したため、ピンポイントで気になった動画をYouTubeで気軽に視聴できる。また、動画の最後には住所を載せることで場所をわかりやすくした。

また、②言語対応を日本語にするについては、動画の説明をやさしい日本語で概要欄に掲載し、教育旅行生や日本語を勉強したい台湾人が勉強も兼ねて見られるようにした。



図2：作成した動画のワンシーン

動画の活用法として、既存のマップにQRコードを掲載することを提案する。その理由として、「①場所がわかる+③短い動画」が実現でき、最適であると考えたからである。

マップに動画のQRコードを掲載することのメリットとしては、その場所の具体的なイメージが掴めることと、アイデアの斬新さによって視聴者の好奇心を刺激し視聴回数を上げることなどが挙げられる。QRコード付きマップのイメージ図は図3の通りである。

⑥間々田紐のPR

については、今回は範囲をJR小山駅周辺に絞ったため取り上げられなかったが、今後の展望としてJR間々田駅周辺をはじめ、小山市全体の紹介をしていきたい。



図3：QRコード付き観光マップ（引用：小山市観光協会おやま駅西口MAP）